



第72期ごとの現在の現況

DISCLOSURE 2019

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)



ごあいさつ



さわやかな初夏を迎え、皆さまには益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より興能信用金庫をお引き立ていただきまして誠にありがとうございます。

さて、平成30年度の国内経済は一部に遅れはみられるものの、雇用情勢や企業収益は改善しており緩やかに回復しています。先行きについても政府が進める「人づくり革命」や「生産性革命」を優先とした各種政策の効果等に期待しつつも、海外経済の不確実性の影響に留意する必要があります。

一方、当地区の経済は人口減少や高齢化による地域経済の縮小が懸念される状況下、政府が打ち出した総合戦略により地方自治体は地方版総合戦略を立案し、自律性・将来性に向けた地域活性化に取り組んでいる状況です。

こうした状況の中で、我々も地域金融機関としての役割を担うため平成30年度は新中期経営計画「実動実践3カ年計画」の中間年度として地域社会に貢献し続けられる強い組織づくりを目指し取り組んで参りました。

事業者の支援を目的とした「ビジネスサポート」では、「お客さま理解シート」を制定し、コミュニケーションの醸成により事業者の皆様のお悩みや課題をしっかりと聞き、課題解決に繋がるご提案に努めて参りました。その事例の一つとして首都圏を中心に「新現役交流会」、「各種ビジネスフェア」、「社長塾交流会」等の参加を支援し、取引先の成長性と生産性の向上に取り組んで参りました。

地域の支援を目的とした「コミュニティサービス」では、地域創生、創業支援を目的に行政との政策協働事業や創業塾を通じた地域の面的再生に努めて参りました。奥能登2市2町の連絡会議を開催し、産学官金連携による地域創生の気運醸成に努め、能登の持続可能な地域づくりとして行政・産業・住民・金融が一体となり取組む観光地・九十九湾を中心としたまちづくり事業が日本財団「わがまち基金」を活用した地域創生支援スキームに事業採択されるなど積極的に活動して参りました。

これら様々な活動の結果、平成30年度決算では、預金積金残高が2,392億68百万円、貸出金残高は1,155億41百万円となり、最終利益を示す当期純利益は98百万円となりました。経営の健全性を示す自己資本比率は17.3%と国内基準の4%を大きく上回る、高い水準を維持することができました。これもひとえに会員並びに地域の皆様のご支援のおかげと深く感謝申し上げます。

迎えました令和元年度は中期経営計画「実動実践3カ年計画」の最終年度として「動く」「見る」「考える」を基本姿勢に地域にとって必要な金融機関を目指し、お客さまのところへ足を運び、関わりを高める「現場力」を磨き、お客様の利を支える金融機関として更なる深化を目指して参ります。

つきましては、当金庫の平成30年度の事業概要と決算内容を取り纏めましたので皆さまには本誌を通じて、なお一層のご理解とご信頼を深めていただければ幸いに存じます。今後とも変わらぬご支援とご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます、ご挨拶と致します。

令和元年7月

理事長 神座 治彦

CONTENTS

ごあいさつ・概要	1
基本方針・事業計画・ビジネス戦略・移動店舗車	2
沿革・組織図	3・4
地域密着金融サービス	5
金融仲介機能のベンチマーク	6
店舗のご案内	7
ビジネスサポート(事業者支援)	8
コミュニティサービス(地域支援)	9
人材育成・福利厚生	10
総代会の機能	11~12
顧客保護等への取組み	13~14
コンプライアンス	15
リスク管理体制	16
業績ハイライト	17~18
営業のご案内	19~23
手数料一覧	24~25
計数データ	27~38
管理債権	39~40
自己資本の充実の状況等	41~46
役員報酬体系の状況等	47
開示項目及び記載ページ一覧	48

当金庫の概要

創 業	昭和8年11月3日
本店所在地	〒927-0493 石川県鳳珠郡能登町宇津ム字45番の1地 電話0768-62-1122
会 員 数	29,218 名
出 資 金	879 百万円
預 金	239,268 百万円
貸 出 金	115,541 百万円
店 舗 数	24 店舗
役職員数	227 名
営 業 地 区	石川県鳳珠郡/鹿島郡/羽咋郡/河北郡 石川県輪島市/珠洲市/七尾市/羽咋市 石川県かほく市/金沢市/野々市市 石川県白山市(但し、旧河内村、旧吉野谷村、旧鳥越村、 旧尾口村、旧白峰村)を除く

(平成31年3月31日現在)

本誌は、信用金庫法第89条(銀行法第21条準用)に基づいて作成したディスクロージャー資料(業務及び財産の状況に関する説明書)です。なお、当金庫では信用金庫施行規則第132条に定める開示項目以外にも積極的な情報開示を行い、下記の項目について掲載しております。

●概況・組織

1. 経営方針	2頁
2. 事業の組織	4頁
3. 総代会の機能	11・12頁
4. 主要な事業の内容	19頁
5. 役員一覧	4頁
6. 総代一覧	11頁
7. 店舗一覧	7頁
8. 地区一覧	1頁
9. キャッシュコーナー一覧	7頁
10. 会員数	1頁
11. 関連会社	4頁
12. 会計監査人の名称	4頁
13. 業績ハイライト	17・18頁
14. 当金庫の概要	1頁
15. 役員報酬体系の開示	47頁

●経理・経営内容

16. 主要な経営指標の推移	32頁
17. 貸借対照表	27頁
18. 損益計算書	28頁
19. 剰余金処分計算書	28頁
20. 自己資本比率	41頁
21. 業務純益	32頁
22. 資金運用収支の内訳	33頁
23. 受取・支払利息の増減	33頁
24. 役務取引の状況	32頁
25. その他業務利益の内訳	32頁
26. 満期保有目的の債券	38頁
27. その他有価証券	38頁
28. 利益率	33頁
29. 利鞘	33頁
30. 預貸率	36頁
31. 預証率	37頁
32. 自己資本の構成に関する開示事項	41頁
33. 自己資本の充実度に関する事項	42頁
34. 信用リスクに関するエクスポージャー及び主な種類別の期末残高	43頁
35. 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額	44頁
36. 業種別の個別貸倒引当金及び貸出金償却の額等	44頁
37. リスク・ウエイトの区分ごとのエクスポージャーの額等	45頁
38. 信用リスク削減手法に関する事項	45頁
39. 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項	45頁

40. 証券化エクスポージャーに関する事項	45頁
41. 出資等エクスポージャーの貸借対照表計上額等	46頁
42. 子会社株式及び関連会社株式の貸借対照表計上額等	46頁
43. 出資等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額	46頁
44. 金利リスク量	46頁
45. リスク管理体制	16頁
46. コンプライアンス	15頁
47. 会計監査法人に関する記述	28頁
48. 財務諸表作成に係る内部監査の有効性等の確認	28頁

●資金調達

49. 預金・譲渡性預金平均残高	34頁
50. 定期預金残高	34頁

●資金運用

51. 貸出金残高	17頁
52. 固定金利・変動金利別貸出金残高	34頁
53. 貸出金平均残高	34頁
54. 貸出金業種別内訳	36頁
55. 貸出金使途別内訳	35頁
56. 消費者ローン・住宅ローン残高	35頁
57. 貸出金担保別内訳	35頁
58. 債務保証見返の担保別内訳	35頁
59. 有価証券の残存期間別残高	37頁
60. 有価証券平均残高	37頁
61. 商品有価証券平均残高	37頁
62. リスク管理債権の状況	39・40頁
63. 金融再生法に基づく開示債権の状況	40頁
64. 貸倒引当金内訳	40頁
65. 貸出金償却額	40頁

●その他業務

66. 手数料一覧	24・25頁
-----------	--------

●その他

67. 沿革・歩み	3頁
68. 営業のご案内	19～23頁
69. 商品・サービスのご案内	20～23頁
70. 商品利用にあたっての留意事項	20～23頁
71. 人材育成・福利厚生	10頁
72. 地域密着金融サービス・金融仲介機能のベンチマーク	5・6・8・9頁
73. 顧客保護等への取組み	13～14頁



TEL 0768-62-1122 (代)
URL <http://www.kono-shinkin.co.jp/>
E-mail info@kono-shinkin.co.jp



この製品に使用されている紙の原料の木材は、森林管理協議会(FSC)のルールに則って適切に管理されていると第三者により認証された森から生産されたものです。